

見学調査報告書

テーマ : 演習 I 見学調査
ゼミ名 : 渡辺 岳夫 ゼミ
調査日 : 2024 年 7 月 31 日 (水)
調査先 : 埼玉スタジアム 2002
授業科目名 : 演習 I
参加学生数 : 20 名 (3 年)

調査の趣旨 (目的)

埼玉スタジアム 2002 で行われる浦和レッズの試合を観戦するとともに、観戦者に対してヒアリング調査を行う。

調査結果

渡辺ゼミの 3 年生のグループは、スタジアムでのポジティブおよびネガティブな視聴覚体験が感動を生起させ、それが再観戦意図に影響を及ぼすメカニズムを解明しようとしている。また、別のグループは、サッカークラブの SDGs 活動が当該のクラブの好意度に影響を及ぼすメカニズムの解明に取り組んでいる。それらの解明を進めるにあたって、実際の試合観戦および観戦者に対するヒアリング調査は、非常に重要な研究活動の一環として位置づけることができる。そのため、7/31 は、スタジアム内において観客に対してヒアリング調査を行うとともに、観客の試合観戦の模様を観察し、メカニズム解明の一助とすることができた。